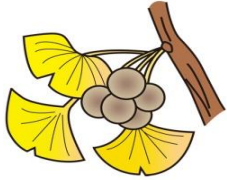




大和文化センターだより



令和2年11月1日発行
三原市大和文化センター
三原市大和町下徳良111
TEL 0847-33-1115 (FAX兼用)



自主講座紹介



大和ハツラツ3B

自主講座「大和ハツラツ3B」の活動は、毎月1回、3つの用具（ボール・ベル・ベルター）を使い、音楽に合わせて、誰でも気軽に無理なく楽しくできる健康体操を行っています。いろいろなメニューで健康増進のため、みんなで仲良く活動をしています。



折り鶴に込めた平和への願い



被爆から75年の節目を迎えた今年8月、大和文化センターでは、ご家庭で作られた折り鶴を募集し、平和の尊さや命の大切さについて考えていただく取り組みを行いました。皆様から寄せられた約3千羽の折り鶴を「原爆の子の像」のモデルである佐々木禎子（ささきさだこ）さんの命日10月25日にちなんで、10月中旬に、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」へ生涯学習相談員が納めいたしました。市民の皆様のご協力、誠にありがとうございました。



「原爆の子の像」・・・この像は、2歳の時に被爆した佐々木禎子さんが、10年後に白血病で亡くなったことをきっかけに、同級生たちが「原爆で亡くなったすべての子どもたちのために慰霊碑をつくろう」と呼びかけ、全国3200余りの学校や世界9か国からの寄付などにより、1958年5月5日に完成したものです。像の下に置かれた石碑には、「これはぼくらの叫びです これは私たちの祈りです 世界に平和をきずくための」という碑文が刻まれています。内部につるされた鐘には、ノーベル物理学賞受賞者の湯川秀樹博士の筆による「千羽鶴」、「地に空に平和」の文字が彫られています。（広島市）

山本妙子・村上康裕 二人展

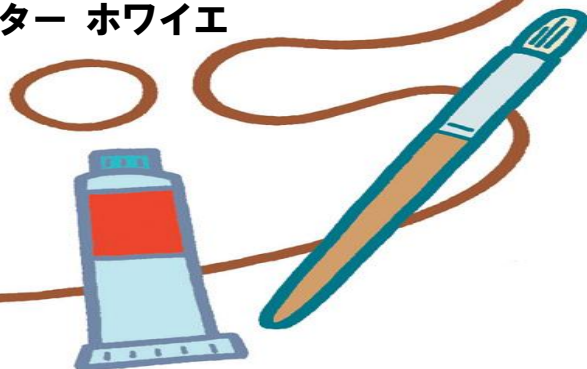


素晴らしい作品が勢ぞろい



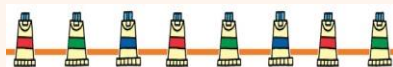
日時 令和2年11月13日(金)～11月24日(火)
9:00～17:00
場所 三原市大和文化センター ホワイエ

大和文化センターでは、ふるさと大和で活躍されている「水彩画愛好者」の山本妙子さん、村上康裕さんの二人展を開催いたします。是非、ご鑑賞ください。



【水彩画について】・・・日本は、四季の美しい風景に恵まれ水彩画はそれを表現するのにふさわしい画材といえます。透明水彩画の魅力は何といても透明感のある美しい色彩です。表現方法は無限の可能性が 있습니다。学校で習った固定観念を捨てていただいて、自由に表現すれば楽しい生活の友になると思います。(村上康裕)

【二人展に寄せて】・・・この度は、思いがけず大和文化センターにて作品を展示する機会をいただき、ありがとうございます。コロナ禍で引きこもりがちの日々ではありますが、作品をご覧いただき、少しでも癒しの一助となればと存じます。(山本妙子)



【敬称略】

大和図書館からのお知らせ

○展示

- ・読書週間本展 10月28日(水)～11月9日(月)まで
今年の標語は、「ラストページまで駆け抜けて」です。読書にちなんだ本を展示します。
- ・折り紙で作ろう 11月11日(水)～11月30日(月)まで
11月11日(水)は、折り紙の日。折り紙の本の展示をします。

○11月の休館日

毎週火曜日・・・3日、10日、17日、24日
祝日・・・23日

※絵本とおはなしの時間は未定です。詳しくは大和図書館までお問い合わせください。

○リサイクル市の開催

日時：11月7日(土) 10時～ なくなり次第終了
場所：大和文化センター入口前
内容：寄贈本や保存期限の過ぎた雑誌など、1人10冊まで、無料でお持ち帰りいただけます。
持参物：本を入れる袋

※マスクの着用と手指の消毒をお願いします。
※発熱等体調のすぐれない方は、来館をお控えください。

